

子育てインフラオモーション

0歳児MR緊急予防接種を受けた人へ

0歳児MR緊急予防接種は、6月30日で終了しました。償還払いの申請が済んでいない人は、早目に申請をお願いします。

【接種費用償還払い】
期 8月31日(金)まで
※郵送の場合は当日消印有効
必要書類▼償還払い請求書(押印必要)、領収書(原本)、親子健康手帳、振込先の通帳、保護者本人の身分証

★0歳で緊急避妊的にMR予防接種を受けた場合、母親からの抗体の影響でワクチンの効果が十分ではありません。1期(1歳)と2期(小学校入学前の1年間)に忘れず予防接種を受けてください。

市保健所健康増進課
☎853・7961

ママ・パパのための食育講座

子どもたちがより良い食生活を送ることができるよう、食の楽しみ、大切さ、安全性を学びます。

日 8月15日(水)10時～12時10分
場 那覇市職員厚生会館3階多目的ホール(おもろまち1・1・2)

対 市在住・在勤
費 無料(先着順で託児あり)

定 30人 **申** 8月10日(金)まで
問 市民生活安全課
☎862・9955

児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届を忘れずに

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給者は毎年8月に「現況届」の提出が必要です。事前相談も受け付けますので、必要書類を用意し来庁してください。

【提出期間】
児童扶養手当
8月1日(水)～8月31日(金)
特別児童扶養手当
8月10日(金)～9月11日(火)
※土日祝日は原則閉庁。8月5日(日)のみ休日開庁します。

【受付時間】 9時～16時
※8月17日(金)は9時～19時
問 子育て応援課(3階46番窓口)
☎861・6951

高等職業訓練促進給付金支給対象者の追加募集

母子・父子家庭の親が看護師、保育士、介護福祉士などの資格取得のため、養成機関において1年以上のカリキュラムを修業中であり、資格の取得が見込まれる場合に、高等職業訓練促進給付金を給付します。

申 10月31日(水)まで
※給付の条件など、詳しくはお問い合わせください。
問 子育て応援課
☎861・6951

《ひとり親家庭高校生》
10月1日からバス通学定期券の割引スタート

対 児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯の高校生(生活保護法による通学費受給者を除く)
《割引内容》バス通学定期券が半額(県が発行する割引カードをバス会社営業窓口にて提示し、割引価格で購入)

《条件》事業効果検証のためのアンケート2回への協力
《必要書類》①申請書、②児童扶養手当または母子及び父子家庭等医療費助成受給者証(写し)、③学生証(写し)または在学証明書、④事前アンケート

※申請書類は沖縄県青少年・子ども家庭課ホームページよりダウンロード可能
※申請受付から認定までに1か月半程度かかります

問 (公社)沖縄県母子寡婦福祉連合会 ☎887・4099

《ひとり親家庭対象》

進学費用の相談はお早めに
母子、父子、寡婦家庭の自立を促すため、お子さんが大学などに就学する際に必要な修学資金、就学支度資金などを貸し付けます。貸付には要件があり、また貸付終了後は返済も必要となるため、進路決定前の早めのご相談をお勧めします。

※貸付までは申請から2か月程度かかります。また、貸付の可否は審査で決定します。
問 子育て応援課
☎861・6951

《子ども医療費助成制度が10月診療分から大きく変わります》

①未就学児の医療費の助成方法に、現物給付方式を導入
②受給資格者証(ピンク色)と保険証を医療機関窓口で提示すると医療費助成対象費用の、窓口での支払いは不要となります。

《助成の対象》保険診療分の一部負担金(2割)
※小・中の入院費助成は、今までどおり償還払い(医療機関窓口で医療費を支払い、2か月後に口座へ振込)です。

※県内の協力医療機関のみで対応。非対応の医療機関は、今までどおり償還払いです。

③3歳以上の通院医療費の、一部自己負担金を廃止
保護者の一部自己負担金(1か月1医療機関あたり千円)が廃止されます。
※対象者には、9月末に新しい受給資格者証(ピンク色)を郵送します。現在の受給資格者証(オレンジ色)は小学校入学後、引き続き利用できますので、大切に保管してください。

問 子育て応援課
☎861・6951

	通知時期	受診可能な期間	健診日および受付時間
乳児健診	前期	3か月頃	5日(日)・19日(日) 13時～15時
	後期	9か月頃	5日(日)・19日(日) 9時～10時45分
1歳6か月健診	1歳8か月頃	1歳未満まで	2日(木)・9日(木)・16日(木)・30日(木) 13時～14時30分
	3歳児健診	3歳6か月頃	4歳未満まで

※お子さんの健診時期に個別通知を行っています(年間予定はホームページに掲載)
市保健所(与儀在) 地域保健課 ☎853-7962

妊娠したら...

親子健康手帳と妊婦健康診査受診票を受け取りましょう

市保健所 地域保健課
☎853-7962

●親子健康手帳

妊娠がわかったら、市保健所2階の地域保健課で親子健康手帳を受け取りましょう。この手帳は、妊娠・出産や子どもの成長の記録となり、親子の健康管理や子育てに役立ちます。※受け取る際、医師の妊娠証明書は不要です。

●妊婦健康診査費用助成

市は、妊婦健康診査の費用を助成しています。安全・安心な出産のために定期的な健康診査を受けましょう。

※妊婦健康診査の事業費の一部として、沖縄防衛局からの「特定防衛施設周辺整備調整交付金」が充てられています。

望ましい妊婦健診の回数

妊娠週数	健診回数
妊娠23週まで	4週間に1回
妊娠24週～35週	2週間に1回
妊娠36週～出産	1週間に1回

県外から転入した人
妊娠週数に応じた妊婦健診受診票をお渡します。

県外へ里帰り出産する人
県外医療機関での健診希望者は償還払い(払い戻し)の手続きがあります。

県外へ転出する人
転出先の市町村へお問い合わせください。

既存店舗対象

バリアフリー改装工事の費用を一部補助します

市では、県内外から市を訪れる高齢者や障がいのある人が安全・安心に観光ができるようにするため、バリアフリー化を目的とした設備改装を行う際の費用の一部を助成します。

【補助額】

バリアフリー改装工事にかかる総工事費用に10分の9を乗じた額(千円未満切り捨て)で、種別ごとの1工事につき20万円を上限とする。複数種類の工事を実施する場合、1事業所につき工事合計金額を50万円までとする。



※工事施行前の申請が必要です。
※アンケート実施が条件です。

那覇国際通りしようがい者・こつれい者観光案内所
沖縄バリアフリーセンター
☎8600・8046